

---

# 私の不愉快な日常

市架

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

私の不愉快な日常

### 【Nコード】

N1767F

### 【作者名】

市架

### 【あらすじ】

平凡で目立つの大っ嫌い！なヒロイン、佐伯李麻と愉快すぎる仲間達のハチャメチャギャグハストリー！だといいな！

## 第1話：名の無い人からお呼び出し（前書き）

初めまして、市架といいます。

髪と瞳があり得ない色だったり、犯罪してたり、とにかく変なところがあります。

文章書くのは苦手でぐだぐだになると思いますが、生暖かい目で見てください。

## 第1話：名の無い人からお呼び出し

こんにちは。あ、こんばんは？それともおはよう？まあそんなどうでもいい事はおいという。

私は佐伯<sup>さえき</sup> 李麻<sup>りお</sup>、中学3年生で戸籍上一応女。

容姿は茶髪のセミロングで、赤茶の瞳。平々凡々だ。

さて、李麻さんは平凡に普通に地味に暮らして…はいないかもしれませんが。（何が言いたい

つまりは目立たないように暮らしていた訳ですよ。

そしてこれからも地味に暮らしていくはずなんですよ。

それじゃ、何故

何故私の靴箱に手紙が入っているんでしょうか？

なんか呼び出しされるような事したっけ？してないよな？……学校では。

学校以外なら

絡んできた高校生軽く、いやむしろ重く返り討ちにしたり  
近所の犬と戦ったり、幽霊からかったり、ピッキングしたり

……等等（まだあるんかい／最後犯罪！）  
まあそれはいいとして……。

つつか靴箱に手紙って…微妙に古くね？携帯という便利な物がある  
のに……。

おっと、そうじゃなくて。開けてみます。え〜と、なにに？

「佐伯 李麻 様

放課後、生徒会室に来てください。」

わーお、シンプル

じゃなくてっ！！

何かしたっけ？ホント覚えてないんだよな…。何にもしてないよな

……学校では。（しつこい！）

…ってか、名前書けよ！

瑠歌「あっ李麻！おっは〜」

『は？ああ、瑠歌か。おはよ』

ピンク色のロングヘアを二つにくくった赤い瞳の少女が近づいてきた。……”かわいい”に入るんだろう。

こいつは長谷川<sup>はせがわるか</sup> 瑠歌。

クラスメイトで……多分きつと親友。

そっぴやここ靴箱だったっけ…？

瑠歌「ん？何それ。」

それ…手紙のことか？

『あ……。呼び出し？』

瑠歌「そっか、大丈夫？」

『まあ多分』

瑠歌「呼び出した人！」

『そっちか』

私の心配しろよ。……まあ運が悪かったら病院送りになるな、相手が。（何する気だ

瑠歌「まあ頑張れよ」

『おお』

こんな日常

ずっと続くと思ってた。

あんなに敵が強いとは思わなかったんだよ…！

## 第1話：名の無い人からお呼び出し（後書き）

佐伯 李麻

この話の一応ヒロイン。

面倒くさがりだったり、サバサバしてたり、何か格好良かったり。  
よく分からない、ある意味不思議ヒロイン。

長谷川 瑠歌

李麻の一応親友。

ぶりっ子。親しい人やバレた人には本性をだす。

李麻と気が合うんだから同じような性格だろう多分



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1767f/>

---

私の不愉快な日常

2010年12月8日02時10分発行